

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書記載例

納税者に退職、転勤等の異動があったときは、異動した月の翌月の10日までに必ず異動届出書を提出してください。

なお、給与の支払を受けなくなった人のうち、令和8年度の特別徴収税額のある人で、令和8年1月1日と令和9年1月1日の住所地が異なる場合、令和8年1月1日の住所地の市区町村へ特別徴収に係る給与所得者異動届出書を提出し、令和9年1月1日の住所地の市区町村へは給与支払報告書を提出してください。

記載例 (転勤の場合)

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書										整理番号	
受付印 8		給与特別徴収義務者 0000-0000		所在地 大阪府〇〇市××1丁目1-1		関係氏名 大坂 希美		特別徴収指定番号 00-0000-0000		7年度 8年度 7123608	
〇〇市町村長		令和8年9月13日提出		個人番号又は法人番号 (右前めでご記入ください) 0123789456123		担当者 △△△△					
フリガナ 氏名 泉州 太郎		新姓		特別徴収税額 (年税額) 例) 11月10日納期限分の場合→10月分 6月分から 10月分まで 9月分まで 5月分まで		未徴収税額 (ア)-(イ) 308,800		異動年月日 令和8年9月11日		異動の事由 番号を記入 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 番号を記入 1	
生年月日 3月5日		年齢 50歳		特別徴収税額 (年税額) 463,200		未徴収税額 (ア)-(イ) 154,400		異動年月日 令和8年9月11日		異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 <input type="checkbox"/> 特別徴収継続 <input checked="" type="checkbox"/> 一括徴収 <input type="checkbox"/> 普通徴収 (本人が納付)	
個人番号 123456789012		住所 大阪府〇〇市××3丁目3-3		徴収済税額 (ウ) 308,800		未徴収税額 (ア)-(イ) 154,400		異動年月日 令和8年9月11日		異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 <input type="checkbox"/> 特別徴収継続 <input checked="" type="checkbox"/> 一括徴収 <input type="checkbox"/> 普通徴収 (本人が納付)	
① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)											
新しい勤務先(特別徴収義務者) 所在地 フリガナ 東京 美希 〇〇市		特別徴収指定番号 150-0000		関係氏名 東京 美希		当名電 03-1234-5678		新しい勤務先へ、 月割額 38,600円 を 10月分 (翌月10日納期限) から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。		受給者番号 納入書の要否 番号を記入 <input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要 (租税の場合同様記載)	
② 一括徴収の場合 (未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)											
番号を記入 <input type="checkbox"/>		1. 異動年月日が12月31日以前かつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降かつ特別徴収の継続の希望がないため。		徴収予定額 (ウ)と同額を 右欄に記入		左記の一括徴収した税額は、 月分 (翌月10日納期限) で納入します。					
③ 普通徴収の (一括徴収しない) 場合 (①及び②に当てはまらない場合に記入してください。)											
番号を記入 <input type="checkbox"/>		異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日～12月31日かつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日かつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。									